

第3章 防災・減災まちづくりの将来像・取組方針

1. 防災・減災まちづくりの将来像

本市は立地適正化計画にて、公共交通や日常生活の利便性が高い駅周辺地区等の拠点周辺のエリアにおいて、魅力的なまちづくりに取り組むことにより、そのエリアへ長期的な視点でゆるやかに居住を誘導し、人口密度を維持し、都市機能の持続性を向上させ、人口減少時代においても生活利便性や公共交通、地域コミュニティが持続的に確保されることを目指しています。

また「第2章 木更津市で想定される災害リスク」に記載したとおり、本市では地震・風水害・土砂災害などに関する災害リスクや課題を有しており、その災害リスクにどのように向き合い、備えていくかが課題となります。

上記を踏まえ地区別の課題・市全域に共通する課題に対応し、市民が安全・安心に生活でき、災害に対して強靱なまちづくりに向け、以下のとおり将来像を掲げます。

[防災・減災まちづくりの将来像]

防災・減災の知識の浸透と事前防災が進み、災害に賢く対応できるまち。

地震や風水害、土砂災害など自然災害そのものを完璧に防ぐことは困難です。しかし、防災・減災の知識をもって行動したり、災害が起きる前にハード・ソフト対策を行う事前防災を進めたりすることで、人的・経済的被害を軽減することが可能です。

過去の被災から学び、災害特性に合った防災・減災対策を市民みんなで進め、災害に対して賢く対応できるまちを目指します。

本指針で記載した災害リスクや課題、取組方針等については、防災活動の総合的かつ計画的な推進を図る「木更津市地域防災計画」や、その他防災関連計画等と連携するとともに、本指針を参考に事業計画を作成するなど本市の防災・減災に係る事業を進めるものとします。

2. 目標値

本計画の進捗や取組成果を数値として評価するための目標値を定めます。

指標名	現状	目標値
災害対策コーディネーター登録者数	256人	500人
避難確保計画を策定済みの災害時要配慮者利用施設の割合	61.7%	100%
地区防災計画策定地区数	0地区	15地区

3. 取組方針

各地区の状況や課題を踏まえ、災害種別で取組方針を定めます。

災害種別	取組方針
各種災害に共通	災害種別ごとの防災・減災意識と避難意識を醸成する。
地震	耐震性能を有した建築物を増やす。
風水害 台風（強風）・津波浸水 ・高潮浸水・河川浸水	浸水から避難できる場所を確保する。 浸水・飛散対策が施された強い市街地をつくる。
内水氾濫	湛水時間の削減と浸水想定箇所の周知を図る。
ため池浸水	ため池浸水のおそれがある区域にて、宅地や住宅の浸水対策を促す。
土砂災害	土砂災害警戒区域から建物移転を促し、新しい建物を増やさない。 災害時に早めに避難できるよう意識を高める。
液状化	液状化対策を広め、強靱な宅地を増やす。
火災	火災予防対策と早期対応できる組織を充実し、延焼を防止する。
大規模盛土造成地	調査により安全性を評価し、問題箇所では、滑動崩落防止事業を検討する。

地区名	災害種別と取組方針											
	共通	地震	風水害				内水氾濫	ため池 浸水	土砂 災害	液状化	火災	大規模 盛土 造成地
	災害種別ごとの防災・減災意識と避難意識を醸成する。	耐震性能を有した建築物を増やす。	浸水から避難できる場所を確保する。 浸水・飛散対策が施された強い市街地をつくる。				湛水時間の削減と浸水想定箇所の周知を図る。	ため池浸水のおそれがある区域にて、宅地や住宅の浸水対策を促す。	土砂災害警戒区域から建物移転を促し、新しい建物を増やさない。 災害時に早めに避難できるように意識を高める。	液状化対策を広め、強靱な宅地を増やす。	火災予防対策と早期対応できる組織を充実し、延焼を防止する。	調査により安全性を評価し、問題箇所では、滑動崩落防止事業を検討する。
台風（強風）			津波浸水	高潮浸水	河川浸水							
中央地区	●	●	●	●	●	●	●			●	●	
金田地区	●	●	●	●	●	●	●			●	●	
岩根西地区	●	●	●	●	●	●	●			●	●	
岩根地区	●	●	●		●	●	●			●	●	
富来田地区	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●
西清川地区	●	●	●		●	●	●			●	●	●
清見台地区	●	●	●			●	●			●	●	●
東清地区	●	●	●			●	●	●		●	●	●
文京地区	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●
桜井地区	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●
畑沢地区	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●
波岡地区	●	●	●			●	●			●	●	●
八幡台地区	●	●	●			●	●			●	●	●
中郷地区	●	●	●		●	●	●			●	●	
鎌足地区	●	●	●			●	●			●	●	●